

平成30年度第1回東成区区政会議 保健福祉部会

1 開催日時 平成30年6月20日（水） 19時27分から20時21分まで

2 開催場所 東成区民センター大ホール

3 出席者の氏名

【委員】

石塚 克哉（議長）、林 正則（副議長）、石川 洋志、石田 和美、岡倉 三郎、北村 旺加子、下村 直美、高野 千壽子、徳永 政喜、三枝 直美、森井 フミ子、米原 俊夫

【東成区役所】

西山 明子（保健福祉課長）、北野 紀子（児童・保健担当課長）、細山 博文（保健福祉課担当係長）、大川 真吾（保健福祉課担当係長）

4 委員に意見を求めた事項

平成29年度東成区運営方針の振り返り等について

5 議事内容（発言者氏名及び個々の発言内容）

【石塚議長】 皆さん、こんばんは。石塚です。皆さん、どうぞよろしくお願いします。

この部会は、地域福祉と健康づくりの充実・推進にかかわって、皆様方が意見や提案を述べる会議ということになっております。最初の部会の55分間のうち、初めの45分間は勉強会です。その間は、議事の記録はせず、各課長から課題の説明と自由な意見交換の時間とします。そして、最後の10分間で部会の意見の集約をします。

それでは、勉強会を始めます。皆さん、配付資料2、平成29年度東成区運営方針課題別取組実施状況をご覧ください。7ページになります。課題、地域福祉と健康づくりの充実・推進について、区役所より説明いただきます。お願いします。

<部会での自由な意見交換>

【石塚議長】 そろそろ時間がまとめの時間になってまいりましたので、勉強会を終了して、これから10分間でホワイトボードの板書内容を振り返って、報告事項にまとめたいと思います。

それでは、板書されたご意見のうち、部会報告として取り上げたいものについて、お一人ずつ、一言ずつご発言をお願いしたいんですけど、どっちからまいりましょう。石田委員から。板書なりを見て。発表せんとあかんので。

【石田委員】 すみません。ちょっとちゃんと聞けてなくて、申しわけありません。

【石塚議長】 全体でまた発表するんですね。まとめをせんとあかんわけです。まとめをするのに、どの部分を重点的に発表するかということのご意見をお聞きしたいんです。

【石田委員】 おまもりネットはやっぱり。

【石塚議長】 おまもりネットですね。

【石田委員】 大事なことだと思います。

【石塚議長】 あの中で、ほとんどおまもりネットの話しか出てないんですけど、どの部分が特に印象に残ってありますか。

【石田委員】 日ごろのつながり。

【石塚議長】 日ごろのつながりのない方への周知をどうするか。

【石田委員】 よろしいでしょうか。

【石塚議長】 岡倉委員。

【岡倉委員】 おまもりネットのメリットをPRするというのが一番下ですか。

【石塚議長】 メリットをPRする、あってよかったという声の周知とか。

【岡倉委員】 これを持ったら、こういうふうないいことがあるよということを、やっぱりちょっと。

【石塚議長】 ありがとうございます。

そしたら、北村委員。

【北村委員】 私も、岡倉さんと同じ意見です。おまもりネットの。

【石塚議長】 やっぱりこういういいことがあるよと。

【北村委員】 そういうこと、そなん。

【石塚議長】 ありがとうございます。

【岡倉委員】 いざいうときにね。

【石塚議長】 下村委員。

【下村委員】 私もやっぱり男性、ひとり暮らしの方がつながりを持ってないんですよ。つながりを持ってないというか、町会入ってらっしゃらない方とかいらっしゃるので、そういう方をどう引っ張って、つながるかというところが。

【石塚議長】 高野委員。

【高野委員】 さっき林先生がおっしゃられたように、登録情報の更新に、医療機関と合体させて更新させるということは、すごくいいことだと思うんですけど。

【石塚議長】 ちょっとごめんなさい。ちょっとよう聞こえんのですけど。登録情報を。

【高野委員】 登録情報を医療機関と、医療機関に持っていけるようにして、今の要介護とか介護度の変更がすごく早いですよ。この間まで2やった友達が、つい1になっていたり、だからそれを統一できるように、医療機関にお薬手帳とか、一緒に持っていけるような状態にしたらどうですかという。意見として。

【石塚議長】 それは手帳の中で管理するという。

【高野委員】 そうです。今、ほとんど、この手帳を持ってはらへんと思うんですよ。

【石塚議長】 そうですね。

【高野委員】 そやから、カードだけやったら、介護何ぼとは書いてあるんですけど、実際に病院に入りはったとしたら、病院の薬のあれという、すごく大切だと思うんですよ。

【石塚議長】 おくすり手帳とそれから医療機関の受診と、それから要介護度とか。

【高野委員】 そうです、しょっちゅう変わりますので。そやから、それを持って一緒に歩いてはったら、そのときに変えてもらえる。でなかったら、もう10年もそのままの人もようけいてはと思うんです。

【石塚議長】 そうですね。それがどこら辺まで誰がどう管理していく、可能か、ちょっとまた検討課題ですね。

【西山課長】 そうですね、はい。

【石塚議長】 徳永委員。

【徳永委員】 私もそれ、日ごろのつながりと、男性のと、これは大事なかなと思うんですけどね。

【石塚議長】 三枝委員。

【三枝委員】 皆さんと同じですが、結局のところ、数を追うのではなくて、ほんとうに中身をみんなで共有していくことが大切だということを、いまさらですが、お願いした

いと。

【石塚議長】 それ、どっか書いておいてください。数を追うだけではなく中身ですね。
そしたら、森井委員。

【森井委員】 すみません、私も三枝さんと一緒なんですけども、手帳カードの登録のあそこで私が先ほど言いましたように、数を増やすだけでは中はあれやということで、地域とのつながりづくり、情報共有なんですよ。

【石塚議長】 中身の共有とか、情報の更新とかですね。

【森井委員】 はい。

【石塚議長】 米原委員。

【米原委員】 僕もさっき言うた男性。

【石塚議長】 男性独居のね。

【米原委員】 ちょっと頑固なところが多いです。なお、男性は。

【石塚議長】 そうですね。

【石塚議長】 つながりの少ない方もいるし。次は、林委員。

【林副議長】 やっぱり男性独居ですよ。男性独居がおまもりネットも持たない、百歳体操も行かない、地域に参加しない、これは絶対に男性の平均寿命が女性よりも短い、絶対それが1つ原因です。だから、やっぱり1人にならないというのが絶対に寿命にも関係するものでありますから、いかに地域につながりを持たせるかというのは、これは一番大事なことやと思うんですけどね。それがじゃ、どうすんねんというのは、全然手も、どうしたらそれがつながれるんかというのはわかんないですけども。それが多分一番大事なことかなと思います。

【石塚議長】 だから、周知しやすい人というのは、つながっていますもんね。

【西山課長】 はい。

【石塚議長】 だから、なかなかつながりがない周知が難しい方への周知をどうするか。それが一番の課題かもわかりません。

あと2分ありますけど、言い残したことはないですか。石川委員。

【石川委員】 基本地域福祉の部会なので、地域福祉の課題というのは、ふだんの生活の課題やと思うので、生活の課題を皆さんでどう解決していくのか。それでつながりがないことがやっぱり課題やなということであって、その中で特に男性の独居の方が気になるということは、そこへターゲットを絞ってやっていかなあかんのやろうなと思います。先

生もおっしゃっていた、そういう人たちの、それこそ健康づくりとか、食育の話とか、それも全部つながってくるので、いろんな地域には活動をされている団体の方とかおられるので、そういう活動団体の方が連携して、そういうところにターゲットを絞ったような何かカリキュラムを作ってやれたらいいのではないのかなと。サポーターさんも食育のメンバーも、民生委員の方も、いろんなそれぞれの役割がきっちりはっきりできるような形になれば、さらにいい形でおまもりネットという、大きな意味でのおまもりネットが進むのではないかなという気がします。

【石塚議長】 ありがとうございます。

最後に一言言うてもいいですか。

【三枝委員】 北野課長の言っていたところの質問ができてなかったんですけど、もうだから今、石川さんが言われたように、この健康づくりの部分でいっても、抜けてるのが働き盛りの世代なんですよね。だから、今から働き盛りの世代をどうにか、健康を通してでも引き寄せるような方策を取っていただいて、それがやっぱり高齢者になってからつながれといってもつながれないので、働き世代のうちから近くの人たちとつながれるように、何か健康づくりの部分でできないかなと思っております。

【森井委員】 難しいね。

【三枝委員】 月にスポーツジムには行くとは思うんですけど、そんなところも利用しながら。

【石塚議長】 まだね、会社とかでね。

【大藪係長】 ご案内します。まだまだ意見交換が続いていると思うんですけども、ちょうど20時21分になりましたので、そろそろ部会を終了したいと思います。

では、米原議長につきましては、前の座席のほうにお戻りいただけますでしょうか。

【石塚議長】 最後に一言いいですかね。地域福祉で大きくまとまっていると思うんです。多分それでも福祉というのは、一人一人やと思うんですね。だから、一人一人をどれだけしっかり見るかなので、全体じゃなくて、ほんとうに一人一人が見えたら、当然いろんなものが解決してくるんじゃないかなと、そんな気はします。

【森井委員】 だから、これもやっぱり民生が結構仕事せなあかん。

【石塚議長】 そうですね。民生委員さんね。やっぱり一番頑張らんとあかん。

<全体会議会議録に続く>